



いのち
生命のにぎわい調査団

いのち

生命のにぎわい通信

第9号：発行日 2009年11月秋号

季節報告：紅葉・黄葉とビワの開花

「季節報告：色づき判定が難しいイロハモミジの紅葉日、イチョウの黄葉日」

植物の季節報告 11月初めからビワの開花、イロハモミジ/タカオカエデの紅葉日とイチョウの黄葉日です。

観察する樹を決めて（同じ樹木を毎年観察する）、観察樹に緑の葉が一枚も無くなった時（全ての葉が赤色、黄色に変わりきった時）が、紅葉（黄葉）日です。

昨年の報告からは、同じ樹種の樹が同じ場所にあっても、その樹の置かれた環境などで色づきには差があり、また、1本の樹の全ての葉から緑色が無くなる日の判定は難しいとの意見が多かったです。そして、昨年は、イロハモミジでもイチョウでも、緑の葉を残したままで落葉し始める事例があったようです。

「イロハモミジの紅葉日」は、昨年の報告では、11月22日から始まり12月中旬まででした。関東で一番遅くまで紅葉が見られる県内の名所は、養老渓谷や亀山湖などですが、自然観察の機会が多い団員は、隠れた名所を知っていることと思います。イロハモミジは、隣の樹と接触している枝は色づきが遅いので、周辺と離れた観察樹を見つけてください。また、害虫や枝折れ等で枯死しかかった枝は、早めにその一枝だけ早く赤く色づくこともあるようです。

「イチョウ黄葉日」は、昨年は11月7日から始まり12月初めまででした。銚子気象台の生物季節観測では11月30日でした。イチョウ並木では、一番色づきが早いのは端の樹であり、千葉市内の公園では、風通しのよい場所のイチョウは、既にかなり黄色く色づいています。しかし、全ての葉が黄色くなった日と判断するのは、毎日見てもなかなか難しいです。

イチョウに関する話題！

イチョウは中国原産であり、日本には平安後期から鎌倉時代に留学僧が伝えたといわれ、神社・寺や公園に多く植えられている雌雄異株で、種子である銀杏（ギンナン）をつけるのが、メス木です。

オス木（街路樹用）とメス木（銀杏生産用）の見分け方は？ 実を植えてから成木＝銀杏が実るまでが約30年と長く、欲しいオスメスを間違えたら大変です。

葉の形状（オス：中央に切れ込みがあるスポン・袴の形、メス：切れ込みが無いスカート（の形））といわれていますが、同じ樹でも切れ込みの深さや切れ込み数の多少には葉の変形が多く、見分けは確実ではないようです。

銀杏の形状（2面体がオスで3面体がメス、3面体の実が少ないための俗説とも）
成木になった後の樹形の違い（オス木はスマートに伸び、メス木は枝が横に張り出す）、若木の時は間違えやすい。

これらの見分け方は確実ではないため、落ちた銀杏の匂いが嫌われる街路樹用には、オスと判明した木を接木した苗木が販売されています。

イチョウは、乾燥や公害にも強く公園樹や街路樹向きですが、塩害には弱く、先月の台風後には潮風が内陸部まで吹いたため、黄変したり落葉した情報がありました。

生物多様性に関する最新情報は、調査団のホームページで！

「調査団」<http://www.bdcchiba.jp/monitor/index.html> と「生物多様性センター」<http://www.bdcchiba.jp/> のホームページは随時、最新情報を更新していますので、ぜひみてください。

最新の生物多様性に関する情報、各種講習会の情報を載せています

関東地域で初めての特定外来生物ウチダザリガニの千葉県での発見報告！

南方種のクロマダラソテツジミの初確認！ 脱走した？ホオジロカンムリヅルが飛来！

県中央博物館の行事案内！ 学校ビオトープフォーラムの開催案内など最新情報が盛り沢山です。

「県生物多様性センターのニュースレター」（同封）をご覧ください。バックナンバーはHPに掲載中

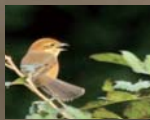
発行：千葉県環境生活部自然保護課
生物多様性戦略推進室
生物多様性センター
〒260-0852 千葉市中央区青葉町955-2
（千葉県立中央博物館内）
TEL 043-265-3601 FAX 043-265-3615
URL <http://www.bdcchiba.jp/monitor/>
E-mail monitor@bdcchiba.jp



イチョウ 樹高約30mの落葉大高木。
葉は扇形で短い枝に群がって付く。
【花期】4月【黄葉】11月
【環境】公園や神社仏閣、街路樹など。
【繁殖】雌株と雄株があり、種子：銀杏は雌株にできる。
銀杏、公孫樹、中生代ジュラ紀の生きた化石、平安後期に中国から移入された



イロハモミジ（タカオカエデ）
樹高10～15mの落葉高木。
葉は通常7つに深く裂ける。
【花期】4月～5月【紅葉】11月
【環境】低い山の落葉樹林に分布する他、紅葉の美しさから庭園などにも植える。
【繁殖】6月～7月に羽根を持った実がつく。
楓、栂



いのち

生命のにぎわい調査団



○「生物多様性企画展」県中央博物館 平成 21 年 7 月 4 日(土)～8 月 31 日(月)

主催：千葉県立中央博物館・千葉県生物多様性センター、企画展示や各シンポジウム／講演会にご参加いただきありがとうございました。これからも生物多様性の世界を深るとともに、その素晴らしさをいかに守り、子どもたちの未来へつなげるかを考えていきます。

来年 2010 年は「国際生物多様性年」です。10 月には COP10 が名古屋で開催されます。

○学校ビオトープフォーラム(11月28日・土)を開催します。

別添の県生物多様性センターの「ニュースレター」をご覧ください。参加申込方法等あり

生き物を観察する、よく知る 身近な生き物と生態系を知ることから、人間と環境、と生物多様性へ!

お知らせ!

○生命のにぎわい調査団フォーラムの開催予告と募集のお知らせ

平成 22 年 1 月 30 日(土) 県中央博物館講堂
調査団員の皆様からも、調査・研究や観察
ブログ等について意見発表してみませんか?
募集します。

写真コンクールも行います。開催のお知らせ
と参加／発表募集、写真の募集は、次回通
信にて、HP には 12 月に掲載予定です。

○調査団現地研修会(第2回)は、3月初めに海の生物を観察する予定です

勉強室：ヘビの抜け殻からわかること

自然観察の教材としても面白い、見事なヘビの脱皮の皮を寄贈してもらいました。皮の長さ約 160 cm (生体の時の体長はもう少し短くはらず、脱皮ではウロコの間が伸びて長くなる。)

○ヘビの分類?

ヘビの種は、体鱗列のウロコの数(体の中央部の体鱗列:斜めに規則正しく並んだ列の鱗の数)で判定します。生体は、種に特徴的な体の色・模様は、個体や成長期により変異が多いようです。この抜け殻は、体鱗列 23～25 枚、尾下板 100 枚 でしたので、ヘビの種類はアオダイショウでした。

(参考: マムシは体鱗列 21 枚、ヤマカガシは体鱗列 19 枚)

○どうやって脱皮したのか?

頭部にある眼珠にも透明なコンタクトレンズの様に目の膜がついています。脱皮の仕方は、ぜひ、観察する機会があったら見たい(口の先端を尖ったものに引っ掛けて靴下を脱ぐように裏返しの抜け殻が残る。脱皮は数分間で終わってしまうらしいです。)

○ヘビはなぜ脱皮するのか?

ヘビは体全体の皮膚が角化したウロコの皮で覆われ、きつくなると、成長のために一度に全部脱ぎます。脱いだ皮=ウロコ=「抜け殻」です。年に 1～2 回は脱皮するといわれ、ヘビの種類や環境、生育段階(育ち盛りは数回)で異なるようです。

○ヘビの尾はどこから?

体の下側をよく観察すると総排泄孔があり、ここから下が尾です。

○抜け殻を財布に入れるとお金が貯まる といわれるのはなぜ?

言い伝えでは、ヘビは、脱皮することにより新たな生命となる=蘇生と思われており、また、脱皮は生命の再生・更新をあらわす。また、ヘビは神秘の生き物とみられており、世界中でも神様の使いとされることが多く、幸運・金運を招くといわれているようです。



生 物 報 告 の 結 果 に つ い て

にぎわい調査団の HP に、4 月から 10 月下旬までの生物報告を、生き物ごとに発見マップに加工して掲載しています。

<http://www.bdcchiba.jp/monitor/houkoku/houkoku.html> (団員限定: 団員番号とパスワードが必要です)

毎月約 300 件の報告をいただきました。夏の季節報告「ヒガンバナの開花」は、よく知られた花であり報告数 30 件、最初は 9 月 6 日木更津市で、その後県内で一斉に観察されました。銚子気象台発表の気象概況 9 月の生物季節観測では 9 月 18 日(昨年は 27 日、平年は 19 日)でした。

セミの初鳴きは、ヒグラシは 6 月 24 日から 45 件、ツクツクボウシは 7 月 10 日から 38 件、ミンミンゼミは 7 月 8 日から 35 件ありました。今年の夏の気象概況は梅雨明け(7 月 14 日)以降に天候が不順で曇りや雨が、7 月の月間日照時間が少ない記録を更新するほどの日照不足であったためか、県内各地で初鳴き報告が絶え間なく続きました。(初鳴きから 5 週間以降は単に鳴き声確認と思われる。)

モズの高鳴きは、8 月 24 日に市原市の山間部を始めに 3 日後には佐倉市の平地、9 月には県内一斉に報続きました。

＜事務局からのお願い＞ HP の報告フォームから報告する場合に、同日に同じ場所で発見した数種の生き物の報告を(同じ日に報告送信する)は、見つけた場所「緯度、経度」(google マップで位置を表示した数字のコピー&ペースト)はお手数ですが、1 報告ずつ場所を選んで少し数字を変えてください。複数の報告に「35.1133, 140.1122」の小数点以下第 14 位の全て「同じ数字」をコピーすると、報告集計中に重ね書きされてしまうので、ご協力願います。

